

**【新規格付け】 日本学生支援機構**

第8回日本学生支援債券： A A

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付けを公表しました。

**【格付け理由】**

旧日本育英会の債権債務を引き継ぐとともに、国および4つの公益法人が実施する学生支援業務を承継、統合した独立行政法人。日本人学生を対象とした奨学金貸与事業に加えて、留学生関連交流事業や留学生に対する奨学金給付などを総合的に行う。奨学金貸与残高は有利子、無利子を合わせて約4.1兆円(2006年3月末)。

教育政策上、重要性の高い奨学金制度の執行機関であり、国との一体性は強い。現行奨学金制度の設計上、金利収支で経費を吸収することができず、国からの収支補てんに全面的に依存している。独立行政法人移行に際して、国から延滞債権処理のため641億円の償還免除などの手当てがなされた点は評価できるが、債権管理は引き続き改善を要する課題と言える。

中期計画の最終年度はまだ先(2008年度)だが、融資事業を手がけているために「平成18年度(2006年度)における独立行政法人の組織・業務全般の見直し方針」(総務省・政策評価・独立行政法人評価委員会)における見直し対象になっている。年内に主務大臣が見直し内容を決定する予定。奨学金貸与人員、貸与金額は引き続き伸びが続いており、奨学金制度の役割や機構の重要性は高いと考えられるが、議論の帰趨を見守っていく必要がある。

**【格付け対象】**

発行者：独立行政法人 日本学生支援機構

名称	第8回日本学生支援債券
発行額	400億円
発行日	2006年11月6日
償還日	2011年9月20日
表面利率	1.52%
格付け	AA(新規)
受託会社	三井住友銀行(代表)、みずほコーポレート銀行
他の財務上の特約	なし
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、 独立行政法人日本学生支援機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け： AA [格付けの方向性：安定的]

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることもある。